

まい緑214C

～耐病性向上し立性作業しやすい～

<品種特性>

- 基本的な特性は、「まい緑214号」と同様。
- 熟期が3～5日程度早くなった。
- 花蕾は濃緑で食味や締まりがよく、重量感もあります。
- 組織内ベト病等に強く、耐病性が向上。
- 草型は立性で作業性は良い。
- アントシアンレス。



品種名	熟期 定植後	耐病性 1弱～5 強	花蕾色 1薄～5 濃	草姿 1小～5 大	花蕾位置 1低～5 高
まい緑214号	85～90	2	4	3	3
まい緑214C	80～85	4	4	3.5	3

<栽培時期>

- 中間地では、は種は8月中旬～8月下旬、収穫は12月上旬～2月中旬までが適期ですが、土地の条件によって異なります。

<栽培要点>

- 根が強い吸肥力を持つので、元肥を控えめに、追肥を重点的にして栽培してください。
- 特に高温およびカリ分が過剰の場合、蕾のガクが大きくなったり、花蕾が乱れやすくなります。
- 他の品種に比べて草勢が小さいですが、花蕾は充分大きくなります。草勢を大きくすると花蕾が乱れたり、病虫害が発生しやすくなるのでご注意ください。
- は種期が遅くなるとしまりが悪くなります、遅まきされる場合は、は種期を守ってください。

— 作 型 図 —

地 域	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
中 間 地								● ●	🌱 🌱			
暖 地								● ●	🌱 🌱			

● は種 🌱 定植 ■ 収穫